

# ドリームティーンズコーナー通信

中高生の皆さんへ



このたびの鳥取県中部地震で被災されたみなさまに、  
心からお見舞いを申し上げます。

今回のテーマ展示はコレ!!

こたつでミステリーを 第3弾

# こたミスの逆襲!!

12月1日(木)~1月29日(日)



寒くなりました。  
外に出るのも、ちょっとね。  
という訳で、毎年恒例(なのか?)の「こたつで  
まったりミステリーを」略して「こたミス」  
の第三弾をお送りします。  
超有名な定番名作から、最新作、おっとびっくり  
のSF、ホラーテイストの変化球まで、とりどりに  
揃えました。  
「打倒!このミス!」(ホントか?)を合言葉に  
今年もやります!



- 『図書館の殺人』 青崎有梧
- 『掟上今日子の推薦文』 西尾維新
- 『はやく名探偵になりたい』 東川篤哉
- 『レジまでの推理 本屋さんの名探偵』 似鳥鶏
- 『怪盗の伴走者』 三木竹子
- 『俺は絶対探偵に向いてない』 さくら剛
- 『さよならは明日の約束』 西澤保彦
- 『四季彩のサロメまたは背徳の省察』 森晶磨
- 『夜想曲』 太田忠司
- 『怪獣文藝の逆襲』 東雅夫編
- 『吸血鬼』 佐藤亜紀



この他にもあるよ! 展示コーナーへGO!!

DTCチームメンバーより (=Dream Teens Corner) vol.3

外国の切手では、推理作家や探偵が図案のテーマになることがあります。アメリカでは、E. A. ポーの肖像が、イギリスではホームズの物語が、フランスではルパンやファントマといった怪盗が、ベルギーではタンタンが切手になっています。では、日本では? 何と、鳥取県の誇り・名探偵コナンの切手が出ています! しかも、2回(2006年と2009年)で20種類も! びっくりですね。ちなみに、鬼太郎も出てますよ。(む)



# 新 しい 本



- 『ぼくらの戦略思考研究部』 鈴木貴博／著
- 『僕はこうして科学者になった 益川敏英自伝』 益川敏英／著
- 『お菓子の由来物語』 猫井登／著
- 『進化くん』 マラ・グランバム／著、早川いくを／訳
- 『かっこいいぞ！職人本』 かっこいいぞ！職人本製作委員会／著
- 『萌え断』 みないきぬこ・pekopokovv／著
- 『ライザップはなぜ、結果にコミットできるのか』 上阪徹／著
- 『世界は広く、美しい(白・緑)』 長倉洋海／写真
- 『ナーダという名の少女』 角野栄子／著
- 『宝島』 ロバート・L・スティーヴンソン／著、鈴木恵／訳

新しく入った本はこのほかにもあるよ！



## 新着ピックアップ



『1分で心に効く50の名言とストーリー』 西沢泰生／著、大和書房

名言集は星の数ほどありますが、この本は著名人のエピソードをふんだんに盛り込んだ分かりやすく説得力あるもの。「他人なんて他人だし、あなたのことをそんなに真剣に考えてないですから」(宮藤官九郎)「僕は犬以外になりたいなんて思ったことないな」(スヌーピー)…セレクトも秀逸！

『16歳からの交渉力』 田村次朗／著、実務教育出版

「交渉」なんていうと難しい、と思うかもしれないけれど、小遣いの値上げも、進路の相談もみんな「交渉」です。言葉を変えれば「いかに相手を説得するか」ということ。上手な交渉のノウハウがわかります。

『中高生からのライフ&セックスサバイバルガイド』 松本俊彦ほか／編、日本評論社

みんな悩んでいるけど、なかなか人に相談できない…いじめ、うつ、ネットトラブル、友達関係、セックス、マスターベーション…そんな微妙な問題に明快に答えます。

『おしゃれ障害』 岡村理栄子／著、少年写真新聞社

おしゃれに関心を持つのは当たり前のこと。でも、間違ったやり方やしろうと判断は、大変なことになって、一生後悔すること…。皮膚科の専門家がしっかり監修したこの本は心強い味方です。

『稲垣足穂 飛行機の黄昏』 稲垣足穂／著、平凡社

月と星と飛行機と、キネマと電車とソオダ水、多彩でフシギなタルホランドのエッセンス。長野まゆみや鳩山郁子、鴨沢祐仁やたむらしげるが好きな人なら、間違いなくハマる！「一千一秒物語」は必読。

『裏山の宇宙船(上・下)』 岡村理栄子／著、少年写真新聞社

裏山に宇宙船が埋まっている！田舎の高校生たちが繰り広げる、謎の物体発掘SF。これを読んだら次はぜひ「妖精作戦」4部作を。特撮オタクネタ満載のSFコメディ決定版だ！



【URL】<http://www.library.pref.tottori.jp/>



鳥取県立図書館  
☎0857-26-8155  
2016年12月発行



★鳥取県立図書館「ドリームティーンズコーナー」のホームページも見てネ！★